

特定非営利活動法人日本雲南聯誼協会

令和5年度会務報告書

- 総会員数 391 名(正会員 174、法人会員 33、賛助会員 20、夢基金会員 164) R6/3/31 現在
- 会報発行回数...3 回(第 83 号、第 84 号、第 85 号)
- メール通信配信回数...26 回

| 開催日時 | 活動内容 | 出席者氏名 (敬称略・順不同) |
|-----------------------|--------------------------------------|--|
| R5/5/12(金) (日本・東京) | 東京本部にて 令和5年度 第1回理事会 | <p>【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、中村有里子、森正一郎、林則幸、神立めぐみ、初鹿野薫(委任状出席)、大鷲修平(委任状出席)、野村孝志、(委任状出席)、桂正徳(委任状出席)、松田雄馬(委任状出席)</p> <p>【監事】佐伯義博</p> <p>【事務局(東京本部)】蘇鑫(昆明代表処首席代表)、黒沼明恵</p> |
| 6/17(土) (日本・東京) | 東京本部にて 第23回定時総会 | <p>【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、桂正徳、中村有里子、林則幸、森正一郎、神立めぐみ、初鹿野薫(委任状出席)、大鷲修平(委任状出席)、野村孝志(委任状出席)</p> <p>【監事】佐伯義博</p> <p>【会員】木本一彰、劉萃、蘇輝、蔣咏、全日本鉄道労働組合総連合会(JR 総連)、ジャスト株式会社、蘇鑫(昆明代表処首席代表)、委任状出席 82 名、書面議決権 16 名 合計 113 名</p> <p>【事務局(東京本部)】宮本ももこ、黒沼明恵</p> |
| 8/25(金) (日本・東京) | 東京本部にて 令和5年度 第2回理事会及び 役員顧問会 | <p>【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、大鷲修平、森正一郎、林則幸、神立めぐみ、初鹿野薫(委任状出席)、中村有里子(委任状出席)、桂正徳(委任状出席)、野村孝志(委任状出席)</p> <p>【顧問】小松道彦</p> <p>【監事】佐伯義博</p> <p>【事務局(東京本部)】宮本ももこ、黒沼明恵</p> |
| 11/22(水) (日本・東京) | 東京本部にて 令和5年度 第3回理事会 | <p>【理事】初鹿野恵蘭、林則幸、神立めぐみ、大鷲修平、桂正徳、中村有里子、森正一郎、遠藤功(委任状出席)、初鹿野薫(委任状出席)、野村孝志(委任状出席)、松田雄馬(委任状出席)</p> <p>【監事】佐伯義博</p> <p>【事務局(東京本部)】宮本ももこ、黒沼明恵</p> |
| R6/2/22(木) (日本・東京) | 東京本部にて 令和5年度 第4回理事会 | <p>【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、桂正徳、中村有里子、林則幸、神立めぐみ、初鹿野薫(委任状出席)、大鷲修平(委任状出席)、野村孝志(委任状出席)、森正一郎(委任状出席)</p> <p>【監事】佐伯義博</p> <p>【事務局(東京本部)】蘇鑫(昆明代表処首席代表)、宮本ももこ、黒沼明恵</p> |

令和 5 年度 (2023 年度) 事業経過報告書

第 1 号議案

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会設立 23 周年と日中平和友好条約締結 45 周年を迎えた令和 5 年度 (2023 年度) も日本と中国で培ってきた草の根の支援・交流を促進するために真摯に活動を行いました。

令和 5 年度も変わらずご支援・ご協力いただきました全ての皆さまこの場をお借りして心より厚く御礼申し上げます。

1. 協会主催・共催・後援・出展等関連行事

| 開催日時 | 活動内容 | 詳細/参加者氏名 (順不同、敬称略) |
|-------------------------------|---|--|
| 5/2 (火) (日本東京) | 会報誌『彩雲の南』 第 83 号発送  | 【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】前智登勢、滝澤崇、熊寛(東京本部インターン生) 計 3 名 【日本雲南聯誼協会より】宮本ももこ、黒沼明恵(事務局)計 2 名 |
| 5/3(水・祝)、 4(木・祝) (日本埼玉) | さいたま市 国際友好フェア 2023 【出展】  | 4 年ぶりに開催された当イベントに大宮支部が出展し、雲南の民芸品紹介と民族衣装の試着を行いました。イベント来場者数は 5 万人で世界の料理や手工芸品のブース、外国人と交流できるブースが設置されたほか、外国の音楽や伝統的な踊りが披露されました。 【主催】公益社団法人さいたま観光国際協会 【場所】市民の森・見沼グリーンセンター(さいたま市) 【ボランティア協力】大泉國雄、川口邦夫、市川由美子、青柳茂樹、佐藤正典、小俣小輝、舒麗萍、渡辺瑞、寺内恵美子、寺内仁雄、村上愛平、龐茜、岡田有美、森瞳 計 14 名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長 計 1 名 |
| 5/3(水・祝)、 4(木・祝) (日本静岡) | グランシップ東アジア文化交流フェア EAST ASIA meets SHIZUOKA 【出展】  | 当イベントに名古屋の会員・ボランティアの協力のもと、一般社団法人日本雲南総商會と共に初出展。静岡市は国際会議観光都市と 2023 年東アジア文化都市に選定され、国際交流が盛んな都市です。 【主催】公益財団法人静岡県文化財団、静岡県 【場所】静岡県コンベンションアーツセンター(静岡市) 【ボランティア協力】羅時珍、邱柳燕 計 2 名 【日本雲南聯誼協会より】董紅俊日中青年部長 計 1 名 |
| 5/9 (火) (日本東京) | 中華人民共和国駐日本国 呉江浩大使 着任レセプション出席  | 第 13 代中国駐日特命全權大使として 3 月に着任した呉江浩大使の着任レセプションがホテルニューオータニ(東京都千代田区)で開かれ、招待を受けた初鹿野恵蘭理事長が出席しました。 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長 計 1 名 |
| 6/30(金) (日本東京) | 会報誌『彩雲の南』連載 「こんにちは CSR」取材 | 会報誌『彩雲の南』連載の「こんにちは CSR」の取材で法人会員の中国雲南酒膳坊「過橋米線」の岸川利男さんを取材しました。 【場所】中国雲南酒膳坊「過橋米線」(東京都千代田) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事、宮本ももこ 計 3 名 |
| 7/3(月) (日本東京) | ジャイアントパンダ保全とシンシン誕生記念イベント 【参加】 | 上野動物園のジャイアントパンダのシンシンの誕生日イベントが行われ、パンダ愛好家 120 人が集まりました。初鹿野理事長もゲストとして参加し、『パンダはどうしてパンダになったのか?』(株式会社技術評論社)を紹介しました。 【主催】中国駐東京観光代表処、四川省文化と観光庁 【特別協力】株式会社アジア太平洋観光社・多元文化会 |

| | | |
|---------------------------------------|---|---|
| |  | <p>館 【場所】 多元文化会館(東京都港区) 【ボランティア協力】 熊寛(東京本部インターン生)計1名 【日本雲南聯誼協会より】 初鹿野惠蘭理事長、黒沼明恵計2名</p> |
| <p>7/29(木)– 8/5(土) (中国雲南)</p> | <p>中華全国帰国華僑連合会主催 サマーキャンプ「中国ルーツ探しの旅」 【協力】</p>  | <p>7月29日から8月5日の日程で雲南省大理開催の中華全国帰国華僑連合会主催のサマーキャンプに今年度も協会は協力。同イベントにさきがけて行われた7月15日の同源中国語学校池袋キャンパス(東京都豊島区)での出発式に協会を代表して蘇鑫昆明代表処首席代が出席しました。当キャンプは雲南省大理白族自治州でドイツ、アメリカ、フランス、日本の4カ国から72人の学生たちが参加。劉国利顧問のお子様も参加しました。初鹿野理事長は大理での開幕式に参列し、昆明代表処職員の徐芸は日本語指導員として全日程に参加しました。 【主催】 中華全国帰国華僑連合会 【日本雲南聯誼協会より】 初鹿野惠蘭理事長、蘇鑫昆明代表処首席代表、徐芸(昆明代表処) 計3名</p> |
| <p>9/9(土)、 10(日) (日本東京)</p> | <p>日中平和友好条約締結45周年記念事業 チャイナフェスティバル2023【出展】</p>   | <p>4年ぶりの開催となった日本最大級の日中交流イベント「チャイナフェスティバル2023」に出展。協会ブースでは活動内容を示したパネルや雲南の鮮やかな花、雲南特産品や刺繍ポーチ等の雲南省少数民族ハンドクラフトを展示し、雲南省と協会の魅力を詰め込んだブースを開設。ブースを訪れた方々は協会と雲南に興味を持ち、入会された方もいました。 【主催】 チャイナフェスティバル2023 実行委員会、中華人民共和国駐日本国大使館、最高顧問 福田康夫 元内閣総理大臣、実行委員長 呉江浩 中華人民共和国駐日本国特命全権大使、事務総長 青柳陽一郎 衆議院議員、筆頭実行委員 王家馴 在日中国企業協会 会長 【支援】 一般財団法人日本アジア共同体文化協力機構 【場所】 代々木公園 イベント広場(東京都渋谷区) 【ボランティア協力】 宋愛平、龐茜、岡田有美、森瞳、藤江林玲、季瑞穎、顧暢、平田栄一、宋晶、劉子豪、劉千一、吉崎美菜、李南、丁勇軍、蔣咏、戚暢頭、曹明秋、裴悦徽、錢美琪、趙梓珊、張熾月、羅曉玲、劉春艷、藍瘦、蔡旋、徐子晗、陳小皖、高橋慎吾、全学英、周靈、高堰雪梅、川口邦夫、高瑞卿、高峰、高豪、姜毅泓、翁詩婷、池師文、王希媛、劉琦、大山広誠 計41名 【日本雲南聯誼協会より】 初鹿野惠蘭理事長、小松道彦顧問、林則幸理事、劉国利顧問、寺内明子大宮支部長、蘇鑫昆明代表処首席代表、宮本ももこ、黒沼明恵 計8名</p> |
| <p>9/28(木) (日本東京)</p> | <p>中華人民共和国成立74周年並びに中日平和友好条約締結45周年レセプション【出席】</p>  | <p>中華人民共和国建国74周年と日中平和友好条約締結45周年を祝う中国大使館主催のレセプションが催され、政財界、文化界、在日華僑華人、日中友好団体や留学生の代表者等約1,400名が出席し、協会からは初鹿野惠蘭理事長、蘇鑫昆明代表処首席代表としてボランティア3名が色鮮やかな雲南少数民族の衣裳を身にまとい出席しました。民間組織の交流の場となり、より一層、中国語汁良い機会となりました。 【場所】 ホテルニューオータニ(東京都千代田区) 【日本雲南聯誼協会より】 初鹿野惠蘭理事長、蘇鑫昆明代表処首席代表 計2名 【出席ボランティア】 王維昊、張鐘恒、李玄鈺 計3名</p> |
| <p>9/30(土)– 10/1(日)</p> | <p>国内最大級の国際協力の祭典 グローバルフェスタ2023【出展】</p> | <p>国内最大級の国際協力のイベント「グローバルフェスタ JAPAN2023」に出展。当フェスタには国際協力や社会貢献に取り組む100以上のNPO、教育機関等が参加。協</p> |

| | | |
|-----------------------------|--|---|
| <p>(日本東京)</p> | <p>テーマ：「世界をつくる国際協力。仲間は多い方がいい！」</p>  | <p>会ブースでは大型モニターで活動動画を放映したり、雲南少数民族の民族衣装を着たボランティア・スタッフが来場者に協会活動や雲南について説明したりしました。</p> <p>【主催】グローバルフェスタ JAPAN2023 実行委員会 【場所】東京国際フォーラム ホールE2 【ボランティア協力】川口邦夫、銭美琪、高瑞卿、熊寛(東京本部インターン生) 計4名 【日本雲南聯誼協会より】蘇鑫昆明代表処首席代表、宮本ももこ、黒沼明恵 計3名</p> |
| <p>10/8(日) (日本埼玉)</p> | <p>さいたま市国際ふれあいフェア 2023 【出展】</p>  | <p>「さいたま市国際ふれあいフェア 2023」に大宮支部ボランティアの協力を得て出展。雲南少数民族の試着が大好評でした。</p> <p>【主催】公益社団法人さいたま観光国際協会 【場所】JR浦和駅前広場(さいたま市浦和区) 【ボランティア協力】大泉國雄、川口邦夫、市川由美子、佐藤正典、小俣小輝、遠間菜津子、青柳茂樹、村上愛平、龐茜、岡田有美、森瞳、角田果鏘 計12名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長 計1名</p> |
| <p>10/18(水) (日本神奈川)</p> | <p>雲南省少数民族児童教育支援 第18回チャリティーゴルフコンペ 現地視察・打ち合わせ</p> | <p>初鹿野理事長らが会場の津久井湖ゴルフ倶楽部を視察し、打ち合わせを行いました。</p> <p>【場所】津久井湖ゴルフ倶楽部(神奈川県相模原市) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、遠藤功副理事長、林則幸理事 計3名</p> |
| <p>11/15(水) (日本神奈川)</p> | <p>雲南省少数民族児童教育支援 第18回チャリティーゴルフコンペ【主催】</p>     | <p>毎年恒例のチャリティーゴルフコンペを開催し、今回はスペシャルゲストとして元ボクシング世界チャンピオンの具志堅用高様にご参加いただき盛り上げていただきました。今回も株式会社ナンセイスチール様より72インチ大型テレビ1台、株式会社スマイル様よりワイン参加者全員分、中国雲南酒膳坊「過橋米線」様より、3,000円食事券20枚等、その他たくさんの皆様から景品提供・協賛を頂き、ゴルフプレー後の懇談会にて、参加者全員に景品としてお渡し致しました。参加者の皆様とチャリティーオークションでいただいたご寄付は「25の小さな夢基金」支援金として使わせていただきました。</p> <p>【主催】認定NPO法人日本雲南聯誼協会 【場所】津久井湖ゴルフ倶楽部(神奈川県相模原市) 【参加数】20組 78名 【協力/寄付/協賛】株式会社ナンセイスチール代表取締役会長 稲福誠(顧問)、株式会社ナンセイスチール取締役社長 劉国利(顧問)、株式会社スマイル、株式会社ワイ・ケー・オー・ジャパン、株式会社M J、株式会社村上製本所、株式会社共立メディカル共立総合整骨院、キリンビール 安藤弘之、株式会社リンガーハット、鄧斌、常 永波、中国雲南酒膳坊「過橋米線」、綿半ホールディングス株式会社、京王プラザホテル、全日本鉄道労働組合総連合会(JR 総連)、図書印刷株式会社、津久井湖ゴルフ倶楽部、大和ハウス工業株式会社、日立建機日本株式会社、具志堅用高、村田昭二、大木康隆(イソトミ産業株式会社)、森正一郎(理事)、一般社団法人日本雲南総商會、認定NPO法人日本雲南聯誼協会、参加者の皆様</p> <p>【ボランティア協力】滝澤崇、陳冠伯、林媛、唐沢知一(以上、協会ボランティア4名)、劉勇、王希媛、石原翼、万黎、杜曉艷、陳偉、孫小毯、福田李紗、王華瓊、李惠、李璐吟、楊慧琴、山本天佑、村松小百合、于玲、黄雲玉、嚴宝林、鈴木美雪、王岩(以上、一般社団法人龍チャリティー協会19名) 計23名</p> <p>【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、遠藤功副理事長、稲福誠顧問、劉国利顧問、林則幸理事、蔣咏、宮本ももこ、黒沼明恵(事務局) 計8名</p> |

| | | |
|--------------------------------------|---|---|
| <p>12/13(水) (日本東京)</p> | <p>第20回チャリティー忘年会 「日本と雲南少数民族の友好夕べ」【主催】</p>    | <p>4年ぶりにチャリティー忘年会を開催し、中華人民共和国駐日本国大使館公使参事官兼総領事 陳巍様、一等書記官兼領事 王宝鋒様、公益財団法人日中友好会館中国代表理事・一般社団法人日本雲南総商会名誉会長 黄信原様らを来賓にお迎えし、会員、協力者、協会活動に興味のある方等約100名が参加しました。2019年から2023年の活動を映像で報告し、長年にわたってご支援いただいている31の個人・法人に、感謝状を贈呈しました。アトラクションは中国四川省発祥の伝統芸能「変面」、太極拳、トランペット演奏、お楽しみ抽選会が行われました。</p> <p>【主催】認定NPO 法人日本雲南聯誼協会 【協賛・寄付】株式会社村上製本所、市川里福、青島ビール、明澤健康研究所株式会社、株式会社ワイ・ケー・オー・ジャパン、中国雲南酒膳坊「過橋米線」、参加者の皆様、参加者の皆様</p> <p>【場所】ホテルグランドヒル市ヶ谷(東京都新宿区) 【ボランティア】熊寛、季瑞穎、唐沢知一、銭美琪、楊文敏、宋愛平、龐茜、寧萌、佐久間明秋、里中雪子、李薇、蔣訳訳、耿浩遠、林媛、高豪、滝澤崇、菊池宏充、計17名</p> <p>【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、遠藤功副理事長、中村有里子理事、桂正徳理事、大鷲修平理事、森正一郎理事、林則幸理事、神立めぐみ理事、小松道彦顧問、淵岡彰顧問、劉国利顧問、三宅裕之顧問、寺内明子大宮支部長、董紅俊日中青少年交流部長、蘇鑫昆明代表首席代表、蔣咏、宮本ももこ、黒沼明恵(事務局) 計18名</p> |
| <p>12/26(火) (日本東京)</p> | <p>会報誌『彩雲の南』 第84号発送</p>  | <p>【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】前智登勢、滝澤崇 計2名 【日本雲南聯誼協会より】蘇鑫昆明代表処首席代表、黒沼明恵(事務局) 計2名</p> |
| <p>R6/1/5(金) (日本東京)</p> | <p>キッツグループ 新年賀詞交歓会 【出席】</p>  | <p>法人会員で清水雄輔顧問が名誉最高顧問を務める株式会社キッツを含むキッツグループの同会が開催され初鹿野惠蘭理事長と林則幸理事が出席。</p> <p>【場所】帝国ホテル東京(東京都千代田区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事 計2名</p> |
| <p>1/5(金)- 8(月・祝) (日本愛知)</p> | <p>第18回名古屋中国春節祭【出展】</p>  | <p>中国伝統の旧正月を日本人と中国人と一緒に祝い、文化交流の“感動”を共有し日中の民間交流促進を目的として毎年開催されている当イベントに名古屋支部は、協会と姉妹団体である一般社団法人 日本雲南総商会と出展し、協会活動と雲南の紹介し、ボランティアは民族衣装を着て、会報誌の配布や雲南特産品の販売など来場者と交流を行い、入会される方もいました。当イベントの来場者数は21万5280人(主催者発表)でした。</p> <p>【主催】名古屋中国春節祭実行委員会 【場所】久屋大通公園(名古屋市中区) 【ボランティア協力】羅時珍、李小嬋、李香善、楊菊紅、福本結衣、張文怡 計6名 【日本雲南聯誼協会より】董紅俊日中青少年交流部長計1名</p> |

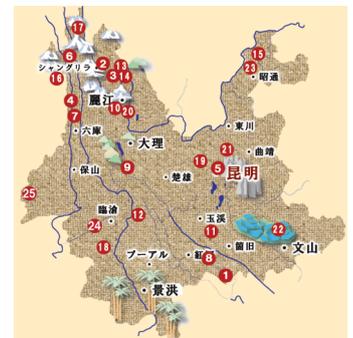
| | | |
|--------------------------------------|---|--|
| <p>1/7(日) (日本東京)</p> | <p>大宮支部新年会</p>  | <p>寺内明子支部長宅で大宮支部会員やボランティアや家族が集まり新年会を開催し、令和6年度の大宮支部活動計画について話したり、懇親を深めたりしました。 【主催】認定NPO法人日本雲南聯誼協会大宮支部 【場所】寺内明子支部長宅 計1名</p> |
| <p>1/10(水) (日本東京)</p> | <p>JR総連 2024年 新年の集い 【出席】</p>  | <p>法人会員の全日本鉄道労働組合総連合会(JR 総連)の同会が令和6年も開催され初鹿野恵蘭理事長らが招待を受けが出席。「50の小学校」プロジェクトや「25の小さな夢基金」で支援いただいているJR総連に初鹿野理事長から山口浩治執行委員長に感謝状を贈呈しました。 【場所】ホテル雅叙園東京(東京都目黒区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事、蘇鑫昆明代表首席代表、蔣咏 計4名</p> |
| <p>2/2(金) (日本東京)</p> | <p>中華人民共和国駐日本国大使館主催 2024年旅日華僑 華人新春招待会 【出席】</p>  | <p>新年を祝う在日華僑華人代表の300名以上が招待を受け、協会からは初鹿野理事長、劉国利顧問、蘇昆明代表処首席代表、雲南出身ボランティア2名が出席しました。 【主催】中華人民共和国駐日本国大使館 【場所】中華人民共和国駐日本国大使館(東京都港区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、劉国利顧問、蘇鑫昆明代表処首席代表 計3名 【出席ボランティア】王維昊、李玄鈺 計2名</p> |
| <p>3/20(水・祝) (日本東京)</p> | <p>中華人民共和国駐日本国大使館主催 「国際婦人デー」祝賀レセプション・春分 茶会【出席】</p>  | <p>「国際婦人デー」を祝うレセプション・春分茶会が今年も開かれ、日本各界の女性代表や各国駐日女性使節、大使館の女性外交官など約400人余りが出席し、協会からは初鹿野恵蘭理事長、中村有里子理事、神立めぐみ理事が出席。民間からも多数招待され、より中国文化を知り、大使館との良い交流となりました。 【主催】中華人民共和国駐日本国大使館 【場所】中華人民共和国駐日本国大使館(東京都港区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、中村有里子理事、神立めぐみ理事 計3名</p> |
| <p>3/21(木) (日本東京)</p> | <p>会報誌『彩雲の南』第85号発送</p> | <p>【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】前智登勢、滝澤崇 計2名 【日本雲南聯誼協会より】宮本ももこ、黒沼明恵(事務局)計2名</p> |
| <p>3/21(木) (日本東京)</p> | <p>第1回日本雲南交流会【主催】</p>  | <p>雲南省や協会活動を広く皆さんに知って頂くために、雲南省物産ショールームにて、第1回日本雲南交流会を開催。第1回目は4名が参加し、雲南のスペシャルコーヒーを試飲しながら交流しました。 【主催】認定NPO法人日本雲南聯誼協会 【場所】雲南省ショールーム(東京都千代田区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、蘇鑫昆明代表処首席代表、宮本ももこ(事務局) 計3名</p> |
| <p>3/24(日)~ 31(日) (日本滋賀)</p> | <p>日中書法交流展 2024~日本のルーツと雲南 【共催】</p>  | <p>日中の書法のかげ橋として交流活動を行っている書論研究家で書家の松宮貴之先生(大阪大学非常勤講師)が主宰する松宮書法館が「日本のルーツと雲南」をテーマに書法を通じた交流展を企画し、協会は共催として開催しました。雲南麗江の書家のトンパ文字の作品も展示され、両国の交流がより深まりました。 【主催】松宮書法館 【共催】認定NPO法人日本雲南聯誼協会 【場所】松宮書法館(滋賀県犬上郡) 【協力】雲南省帰国華僑聯合会、麗江市帰国華僑聯合会</p> |

2. 講演会等

| 開催日時 | 講演名／詳細 |
|-----------------------|---|
| R5/10/21(土) (日本東京) | <p>国際協力シンポジウム「貧困撲滅国連デーに寄せて」に寄せて テーマ：「貧困からの脱却への取り組む人材育成～貧困・教育・平和～」 【場所】武蔵野スイングビル11F レインボーサロン B(東京都武蔵野市) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事 計2名</p> <p>国際協力シンポジウムの第Ⅰ部で初鹿野惠蘭理事長が「貧困からの脱却へ取り組む人材育成～貧困、教育、平和～」をテーマに基調講演を行いました。基調講演では協会の23年間の歩み、雲南や25の少数民族、教育支援の柱である「50の小学校プロジェクト」と「25の小さな夢基金」、「アジア人材育成プロジェクト」、文化交流活動について林則幸理事が作成したパワーポイントのたくさんの写真とデータで紹介しました。第Ⅱ部ではジャーナリストの森田清策氏も参加しました。</p> |

3. 教育支援・震災支援活動

少数民族女子高生を1対1で支援する「25の小さな夢基金」では2023年6月に第15期生164名が卒業し、それぞれが希望する道へ進みました。当支援プロジェクトが2006年に開始して以来、協会を通じて支援した生徒は1,400名超となり、卒業生は各方面で活躍する優秀な人材へと育っています。また、東京本部では2012年に始まった「アジア未来への人材育成プロジェクト」の一環であるインターシッププログラムを積極的に行い、東京本部にて令和3年度から引き続き1名の留学生が参加しており、令和4年7月発足の「青年部」も未来を担う日中の若者たちの人材育成を積極的に行っています。



| 日時・場所 | 活動内容・参加者（敬称略・順不同） |
|--------------------|---|
| R5 年度通年 (日本東京) | <p>「アジア未来への人材育成プロジェクト」インターシッププログラム ・東京本部インターシップ 【参加者】熊寛(中国・蘇州市出身、東洋大学3年生)</p> <p>2012年開始のインターシッププログラムはこれまで東京本部・昆明代表処にて80名以上の学生が参加。文書作成・翻訳作業などのオフィス業務からプロジェクト・イベントの企画・運営まで幅広く行い、社会で役立つ人材を育成。令和3年度から当プログラムに参加している熊さんが令和5年度も引き続き当インターシッププログラムに参加しました。</p>  |
| 5/17(水) (中国上海市) | <p>上海日本人学校高等部訪問 2013年より「25の小さな夢基金」春蓄生が相互交流を行っている上海日本人学校高等部を初鹿野惠蘭理事長と林則幸理事が訪問し、同校の奥野教頭とこれまでの活動を振り返りつつ、コロナに見舞われた近年の状況などについて話しました。上海に住む日本人の子供たちの生活や学習環境を知り、日中青少年交流の必要性を改めて実感しました。相互交流を通じ、生活環境が違う同世代の若者が異文化理解を深め、互いを尊重する心を育ててほしいと考えています。今後も日中の子供たちが開かれた視野を持てるよう、交流活動を続けていきます。</p> |
| 8/4(金) (日本東京) | <p>「アジア未来への人材育成プロジェクト」インターシッププログラム ・東京本部インターシップ 熊寛さん卒業論文のため初鹿野理事長にインタビュー 【場所】東京本部 東京本部インターン生の熊寛さんは「雲南省の少数民族の教育支援」を卒業論文のテーマにし、論文のため初鹿野理事長にインタビューしました。協会設立当時のつらかったことや、これからの活動とアジアの若者育成のビジョンなどをヒアリングし、内容は研究報告書にまとめて、卒業論文の一部にすることにしました。</p> |
| 令和6年1月-2月 (日本) | <p>令和6年能登半島地震 震災支援 令和6年1月1日に発生した能登半島地震の震災支援活動として支援金を受け付けました。</p> |

| | | |
|----------------------------|---|---|
| <p>令和5年度通年 (日本雲南省)</p> | <p>日本雲南聯誼協会日中青年部 令和4年7月に発足した日本雲南聯誼協会日中青年部は「若い世代が自分たちの才能を活かし、努力と実践によってより良い未来を創造していくこと」を活動理念に掲げ、活動を通じて若者たちの相互理解と友好の架け橋となるとともに、各自の能力が発揮できる場になることを願い、部員は日中両国の学生と若手社会人で構成されています。</p> <p>今後も言葉の壁を乗り越えて、相互理解を深め、さまざまな交流活動により友好的且つ平等な交流と対話を通じて、偏見や差別のない組織を構成し、さらに、日中両国の若者の心をつなぎ、多文化共生社会の実現に貢献し、より良い未来を創造していけるプラットフォームとして活躍の場を提供していきます。</p> |  |
|----------------------------|---|---|

4. 主な協会活動への参加者のべ人数

| 活動内容 | 活動地 | 回数/日数 | 人数 (のべ/概算) |
|--|----------|--------|-----------------------------|
| 国際フェア等への出展 | 日本 | 6回/13日 | 【事業従事者】15名 【ボランティア】79名 |
| 協会(本部・支部)主催・共催・協力等イベント | 日本 雲南 | 6回/20日 | 【事業従事者】32名 【ボランティア】41名 |
| 「25の小さな夢基金」、支援活動、事務局業務 | 日本 雲南 | 通年事業 | 【事業従事者】4名 【協力者・ボランティア】1名 |
| 講演活動 | 日本 | 1回/1日 | 【事業従事者】2名 |
| <p>令和5年度(2023年度)に行われた日本聯誼協会の全ての活動 【事業内直接受益者数】60,000名(概算)</p> | | | |

特定非営利活動法人 日本雲南聯誼協会 正味財産増減計算書(令和5年度)

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人日本雲南聯誼協会

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日

| 科 目 | 金 額 | |
|---------------------------------------|-----------|-------------------|
| I 経常収益の部 | | |
| 1【受取会費】 | | |
| 正会員受取会費 | | 971,500 |
| 法人会員受取会費 | | 1,192,500 |
| 賛助会員受取会費 | | 195,000 |
| | | 2,359,000 |
| 2【事業収入】 | | |
| (1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施 | | 0 |
| (2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介 | | 0 |
| (3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援 | | 0 |
| (4) 日本及び中国の物産の紹介 | | 0 |
| (5) 日本語及び中国語教室の開催 | | 0 |
| (6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介 | | 0 |
| (7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介 | | 0 |
| 3【寄付金収入】 | | |
| 寄付金収入 | | 6,783,956 |
| | | 6,783,956 |
| 4【受取助成金等】 | | |
| 受取助成金 | | 2,000,000 |
| | | 2,000,000 |
| 5【その他収益】 | | |
| 受取利息 | | 36 |
| 雑収入 | | 0 |
| | | 36 |
| 経常収益 計 (A) | | 11,142,992 |
| II 経常費用の部 | | |
| 1【事業費】 | | |
| (人件費) | | |
| 給料手当(事業) | 1,212,000 | |
| 役員報酬(事業) | 2,754,000 | |
| 臨時雇賃金(事業) | 402,640 | |
| 法定福利費(事業) | 794,853 | |
| 通勤交通費(事業) | 325,860 | |
| 福利厚生費(事業) | 36,889 | |
| 人件費計 | 5,526,242 | 5,526,242 |
| (その他経費) | | |
| 業務委託費 | 1,948,470 | |
| 広告宣伝費(事業) | 164,378 | |
| 旅費交通費(事業) | 492,371 | |
| 通信運搬費(事業) | 116,097 | |
| 事務消耗品費(事業) | 101,741 | |
| 賃借料(事業) | 65,149 | |
| 租税公課(事業) | 0 | |
| 支払手数料(事業) | 66,914 | |
| 支払寄付金 | 3,959,291 | |
| 雑費(事業) | 27,940 | |
| その他経費計 | 6,942,351 | 6,942,351 |
| 事業費 計 | | 12,468,593 |
| 2【管理費】 | | |
| (人件費) | | |
| 給料手当 | 1,212,000 | |
| 役員報酬 | 306,000 | |
| 臨時雇用費 | 440,718 | |
| 法定福利費 | 377,465 | |
| 通勤費 | 111,780 | |
| 福利厚生費 | 5,048 | |
| 人件費計 | 2,453,011 | 2,453,011 |
| (その他経費) | | |
| 旅費交通費 | 80,511 | |
| 通信運搬費 | 191,005 | |
| 事務消耗品費 | 125,086 | |
| 広告宣伝費 | 361,868 | |
| 交際費 | 93,208 | |
| 諸会費 | 38,000 | |
| 租税公課 | 0 | |
| 支払手数料 | 39,155 | |
| 雑費 | 0 | |
| その他経費計 | ¥928,833 | 928,833 |
| 管理費 計 | | 3,381,844 |
| 経常費用 計 (B) | | 15,850,437 |
| 当期経常増減額 | | -4,707,445 |
| 【経常外収益】 | | |
| 経常外収益 計 (E) | | 0 |
| 【経常外費用】 | | |
| 雑損失 | | |
| 過年度損益修正損 | | |
| 経常外費用 計 (D) | | 0 |
| 税引前当期正味財産増減額 | | -4,707,445 |
| 当期正味財産増加額 (A) - (B) - (D) + (E) | | -4,707,445 |
| 前期繰越正味財産額 (C) | | 15,311,050 |
| 期末正味財産合計額 (A) - (B) - (D) + (E) + (C) | | 10,603,605 |

令和5年度 会計収支の決算を致しました

令和6年3月31日 理事長 初鹿野 惠蘭

会 計 神立 めぐみ

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました

令和6年4月26日 監 事 佐伯 義博

令和5年度(2023年)収支計算書注記

注記1：会費納入率

| 会員種別 | ①年度初の有効会員数 | ②年度中の入会者 | ③年度中の退会者 | ④年度末有効会員数 ①+②-③ | ⑤期待収入額 (概算) ④×年会費 | ⑥年度末収入 | ⑦納入率 (概算) ⑥÷⑤ |
|------|------------|----------|----------|--------------------|-------------------------|-------------|---------------------|
| 正会員 | 182 | 1 | 9 | 174 | ¥ 1,044,000 | ¥ 971,500 | 93.1% |
| 法人会員 | 32 | 1 | 0 | 33 | ¥ 594,000 | ¥ 1,192,500 | 200.8% |
| 賛助会員 | 21 | 1 | 2 | 20 | ¥ 240,000 | ¥ 195,000 | 81.3% |
| 計 | 235 | 3 | 11 | 227 | ¥ 1,878,000 | ¥ 2,359,000 | 125.6% |

*定款の会員資格に合致する会員数を表記しています。

*複数口納入の法人会員の議決権は、一法人につき一議決となります。

注記2：寄付金の明細

(単位：日本円)

| 寄付内容 | 金額 | 構成比 |
|--------------------|------------|---------|
| 一般寄付 | ¥1,831,589 | 27.00% |
| 25の小さな夢基金 | ¥2,861,746 | 42.19% |
| 教育支援 | ¥526,000 | 7.75% |
| チャリティーゴルフ寄付による就学支援 | ¥280,000 | 4.12% |
| チャリティー忘年会 | ¥23,290 | 0.34% |
| 久留米・雲南教育基金 | ¥1,200,000 | 17.69% |
| 令和6年能登半島地震支援 | ¥41,000 | 0.61% |
| 事務所募金箱 | ¥20,331 | 0.30% |
| 合計 | ¥6,783,956 | 100.00% |

| | |
|------------|------------|
| 一ツ橋総合財団助成金 | ¥2,000,000 |
| 合計 | ¥2,000,000 |

注記3：決算科目および経費科目について

- ①人件費 代表理事1名、正職員1名、インターン生1名、臨時雇用1名→2名、有償ボランティア1名 従事割合により按分
- ②法定福利費・通勤交通費 代表理事1名、正職員1名 従事割合により按分
- ③業務委託費 昆明代表処経費(業務活動費、管理費、人件費)
- ⑤支払寄附金 夢基金2022年度分2.3年生254名分 *遅延していた2023年度分3年生89名 ¥1,354,939は2024.5.27に送金
- ⑥交際費 慶弔費用、土産等10件
- ⑦通信費 事務所電話代を管理費・事業費に等分

注記4：事業費の主なプロジェクト別収支

| プロジェクト名 | 収入 | 支出 | 収支差額 | 備考 |
|--|-----------|------------|------------|--|
| (1)日中実地見学、研修会、交流会 文化交流 | 228,949 | 526,698 | -388,608 | 収入：一般寄附金 支出：人件費(上段)その他(交通費¥64,670通信費¥13,021手数料¥11,155等) |
| 経済交流 | 228,949 | 526,698 | -783,227 | 収入：一般寄附金 支出：人件費(上段)その他(業務委託費¥389,694交通費¥81,328通信費¥11,343等) |
| アジア未来への人材育成 (日中人材育成) | 228,949 | 560,798 | -348,191 | 収入：一般寄附金 支出：人件費(上段)その他(交通費¥9,860通信費¥3,370事務費¥2,013手数料¥1,099) |
| (2)日中民族文化、科学技術紹介 各種講演会 | 228,949 | 346,441 | -123,864 | 収入：一般寄附金 支出：人件費(上段)その他(通信費¥3,370事務費¥2,013手数料¥989) |
| (3)中国の教育推進 25の小さな夢基金 | 3,861,746 | 572,297 | -2,464,873 | 収入：夢基金、助成金 支出：人件費(上段)その他(支払寄附金¥3,959,291業務委託費¥1,558,776交通費¥174,655等) |
| 教育支援 | 2,726,000 | 5,754,322 | 2,726,000 | 収入：教育支援寄附金、久留米・雲南教育基金、日本雲南未来人材育成基金、助成金 支出：人件費(上段)その他(通信費¥3,234、手数料¥440) |
| (4)日中物産紹介 各イベント チャイナフェス・物産紹介・名古屋春節祭 チャリティーゴルフ・グローバルフェス・チャリティー忘年会 | 1,219,083 | 2,993,310 | -2,356,835 | 収入：一般寄附金、チャリティーゴルフ寄附金、募金 支出：人件費(上段)その他(交通費¥161,858事務費¥87,900広告費¥158,158等) |
| (5)日中国語教室の開催 実施せず | | | | |
| (6)日中保健医療 令和6年能登半島地震支援 | 41,000 | 6,370 | 34,630 | 収入：能登半島地震支援寄附金 支出：通信費¥3,369事務費¥2,012手数料¥989 |
| (7)日中環境保全 実施せず | | | | |
| 合計 | 8,763,625 | 12,468,593 | -3,704,968 | |

*事業活動の詳細(個人情報を除く会計資料)は、本部事務所で公開していますので、お気軽に問合せ下さい。また、東京都生活文化局のNPO法人ポータルサイトでも公開しています。